

事業承継実態調査（後継ぎ問題）

調布市では、市内中小企業経営者の50%以上が60歳以上という現状を踏まえ、事業承継（後継ぎ問題）に関する支援を行っていきます。

早い段階から事業承継に取り組むことにより、スムーズな事業承継が可能になります。

本調査は、今後10年間に起こるであろう事業承継問題を見据え、市内中小企業等の現状やニーズを把握することにより、今後の事業承継の支援策を検討するうえでの資料にするものです。アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします（本アンケートの回収にあたり、戸別訪問をさせていただく場合がありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします）。

※事業承継に問題がない方は、問34をご回答下さい。

| | | | |
|------|------|----------|--|
| 事業所名 | | (法人, 個人) | |
| 住所 | 調布市 | | |
| 担当者 | 電話番号 | | |
| FAX | Mail | | |

I 企業概要についてお伺いします

問1 貴社の主たる業種は、次のどれに該当しますか。

| | |
|---------------|-------------------|
| 1 建設業 | 8 学術研究, 専門・技術サービス |
| 2 製造業 | 9 生活関連サービス, 娯楽業 |
| 3 情報通信業 | 10 教育・学習支援業 |
| 4 運輸業・郵便業 | 11 医療・福祉 |
| 5 卸売業・小売業 | 12 他に分類されないサービス業 |
| 6 不動産業・物品賃貸業 | 13 その他 () |
| 7 宿泊業・飲食サービス業 | |

問2 貴社の従業員数は何人ですか。(本人や役員、派遣社員、パート及びアルバイトも含めて下さい)

| | |
|----------------------|---|
| 全従業員 | 名 |
| (うち役員数) | 名 |
| (うち派遣社員, パート及びアルバイト) | 名 |

問3 貴社の創業年数は何年ですか

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 5年未満 | 5 30年以上 40年未満 |
| 2 5年以上 10年未満 | 6 40年以上 50年未満 |
| 3 10年以上 20年未満 | 7 50年以上 100年未満 |
| 4 20年以上 30年未満 | 8 100年以上 |

問4 現在の代表者の株式保有割合は、次のどれに該当しますか。

- | | | |
|---------|----------------|---------------|
| 1 1/3未満 | 2 1/3以上~1/2未満 | 3 1/2以上~2/3未満 |
| 4 2/3以上 | 5 該当なし(株主保有なし) | |

問5 主要な自社用不動産(工場, 店舗, 事務所などやその敷地)はどなたの名義ですか。

- | | | | |
|---------------------------|------|------|----------|
| 1 経営者 | 2 家族 | 3 会社 | 4 その他() |
| 5 自社用不動産は持っていない, または借りている | | | |

問6 貴社の経営状況は、次のどれに該当しますか。

(1) 直近の年間売上高

- | | | |
|---------------|-----------------|----------------|
| 1 3千万円未満 | 2 3千万円以上 5千万円未満 | 3 5千万円以上 1億円未満 |
| 4 1億円以上 3億円未満 | 5 3億円以上 10億円未満 | 6 10億円以上 |

(2) 直近3年間の売上傾向

- | | | |
|--------|-------|--------|
| 1 増加傾向 | 2 横ばい | 3 減少傾向 |
|--------|-------|--------|

(3) 直近3年間の採算傾向

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1 黒字基調 | 2 収支均衡 | 3 赤字基調 |
|--------|--------|--------|

II 現在の経営者の方にお伺いします

問7 現在の経営者の年齢, 企業を引き継がれた時の年齢についてご記入下さい。

(1) 現在の経営者の年齢 () 歳

(2) 創業時・企業を引き継がれた時(代表交代時)の年齢 () 歳

(3) あなたは何代目にあたりますか

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|---------|
| 1 創業者 | 2 2代目 | 3 3代目 | 4 4代目 | 5 5代目以降 |
|-------|-------|-------|-------|---------|

↓
1を選んだ方は, 問16以降にお進みください

問8 先代経営者から生前に事業承継（後継ぎ問題）が行われましたか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問9 後継者になることを何歳の時に先代経営者から伝えられましたか。

（ ）歳

問10 後継者になることを伝えられたタイミングについて、どのように思われましたか

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 ちょうどよい時期だった | 3 もっと遅い方がよかった |
| 2 もっと早い方がよかった | 4 わからない |

問11 あなたは先代経営者からみて、どのようなご関係ですか。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 子ども | 4 社外の人（親族以外） |
| 2 子ども以外の親族 | 5 その他（ ） |
| 3 従業員（親族以外） | |

問12 どのような経緯で承継しましたか

- | | |
|------------|----------|
| 1 内部昇格 | 3 買収 |
| 2 外部からの招へい | 4 その他（ ） |

問13 あなたが代表者になられた時の先代経営者の年齢をご記入下さい

（ ）歳

問14 代表交代のタイミングについて、どのように思われましたか

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 ちょうどよい時期だった | 3 もっと遅い方がよかった |
| 2 もっと早い方がよかった | 4 わからない |

問15 先代経営者から事業を引き継ぐにあたり苦労した点は何ですか（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 経営運営 | 9 金融機関からの借入 |
| 2 経営理念の継承 | 10 一般従業員の支持や理解 |
| 3 自社事業に関する専門知識 | 11 役員や経営幹部の支持や理解 |
| 4 自社事業に関する実務経験 | 12 取引先との関係維持 |
| 5 株式の買取 | 13 金融機関との関係の維持 |
| 6 事業用不動産の買取 | 14 特になかった |
| 7 相続税，贈与税の負担 | 15 その他 |
| 8 親族間の相続問題 | （具体的に ） |

Ⅲ 今後の事業承継についてお伺いします

問16 今後の事業承継をどのようにお考えですか。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 家族・親族への承継 | 4 廃業しようと考えている |
| 2 役員・従業員・他人への承継 | 5 明確に決まっていない |
| 3 第三者への承継（M&A等） | 6 その他（ ） |

※M&A・・・企業の合併や買収

→ 問18及び問24以降にお進みください

問17 事業承継の時期はいつ頃とお考えですか。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 今後1～2年後くらい | 4 まだ明確な時期は考えていない |
| 2 今後3～4年後くらい | 5 その他（具体的に ） |
| 3 今後5～10年後くらい | |

問18 M&A（企業の合併や買収）など事業売却に抵抗感がありますか

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問19 現在、後継者はお決まりですか

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1 決まっている | 2 予定者がいる | 3 決まっていない |
|----------|----------|-----------|

↓
※問23以降にお進み下さい

問20 後継（予定）者とのコミュニケーションはどのような段階ですか。

- | |
|-----------------------------|
| 1 決まっているが後継（予定）者には話していない |
| 2 後継（予定）者と話をしているところ |
| 3 後継（予定）者は次期経営者になることを了承している |
| 4 後継（予定）者として内外の関係者も知っている |

問21 後継者（または後継者に予定している人）と現経営者のご関係は次のどれですか

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 子ども | 5 その他の親族 |
| 2 子どもの配偶者 | 6 従業員（親族以外） |
| 3 配偶者 | 7 社外の人（親族以外） |
| 4 甥・姪 | 8 その他（ ） |

問22 後継者を決定した（決定する予定）理由は何ですか（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 自分の親族だから | 6 現経営者との相性が良いから |
| 2 役員・従業員の理解を得やすいから | 7 時流にのっているから |
| 3 取引先からの理解を得やすいから | 8 他に適当な人材がないから |
| 4 事業の成長が期待できるから | 9 その他 |
| 5 金融機関からの理解が得やすいから | （具体的に) |

問23 後継者が決まっていない人にお伺いします。後継者が決まっていない理由は何ですか。

- | |
|---------------------------|
| 1 時期尚早（承継して間もない，創業したばかり） |
| 2 後継者にしたい人はいるが，本人が承諾していない |
| 3 後継者にしたい人はいるが，本人はまだ若い |
| 4 後継者の候補が複数おり，まだ決めかねている |
| 5 現在，後継者を探している |
| 6 その他（具体的に) |

問24 問16で廃業しようと考えている方にお伺いします。事業をやめる理由はなんですか
（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-----------------------------|
| 1 後継者候補に継ぐ意思がない |
| 2 適当な後継者がみつからない |
| 3 自分の代限りでやめようと決めている（理由：) |
| 4 事業資金の調達ができない |
| 5 事業に将来性がない |
| 6 競争相手が多数いるため事業の継続が見込めない |
| 7 若い従業員の確保が難しく，事業の継続に見込みがない |
| 8 借入金が多いから |
| 9 大企業が参入しているため |
| 10 その他（具体的に) |

問25 円滑に事業承継するには、どのような取組が重要だとお考えですか

(あてはまるものすべてに○)

- 1 後継者を社外で修業させる
 - 2 後継者と社内で一緒に仕事をする
 - 3 後継者に将来経営者となるためのアドバイスを行う
 - 4 後継者を外部教育機関などで学ばせる
 - 5 後継者に補佐役をつける
 - 6 後継者に権限を少しずつ委譲する
 - 7 事業の将来性、魅力を維持・伝承する
 - 8 他の役員、従業員、株主の協力が得られやすいようにする
 - 9 後継者を取引先・金融機関に積極的に引き合わせる
 - 10 後継者に財務、法務等の経営に必要な知識をつけさせる。
 - 11 事業承継計画を策定する
 - 12 相続税・贈与税などに関する税負担の軽減を図る
- (例) { 株式を生前贈与し、経営権を後継者へ集中させる
相続財産の把握や自社株評価額を算定し、相続税負担額を確認する
相続時清算課税等、相続税の最適な納税方法を検討する
相続紛争を防止するために遺言を作成し、経営に必要な資産を後継者に集中させる }
- 13 特にない
 - 14 その他
(具体的に

問26 事業承継にあたって問題となりそうなことは何でしょうか (あてはまるものすべてに○)

- 1 後継者の候補を確保すること
- 2 複数の候補者から後継者を絞り込むこと
- 3 後継者を教育すること
- 4 後継者が株式を買い取ること
- 5 後継者が事業用不動産を買い取ること
- 6 後継者が高額な相続税、贈与税を負担すること
- 7 親族間の相続争いを調整すること
- 8 金融機関からの借入に対する現経営者の担保等を解除できないこと
- 9 一般従業員から支持・理解を得ること
- 10 役員や経営幹部から支持・理解を得ること
- 11 取引先との関係を維持すること
- 12 金融機関との関係を維持すること
- 13 特にない
- 14 その他 (具体的に

問27 事業承継について、主にどなたに相談していますか（する予定を含む）

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------|----------------------------|
| 1 役員、従業員 | 8 コンサルタント |
| 2 中小企業診断士 | 9 弁護士 |
| 3 税理士 | 10 ファイナンシャルプランナー |
| 4 公認会計士 | 11 国・都・市などの公的機関や商工会などの商工団体 |
| 5 金融機関 | 12 友人・知人 |
| 6 他社の経営者 | 13 誰にも相談していない／予定はない |
| 7 配偶者 | 14 その他（ ） |

IV 後継者についてお伺いします

問28 後継者に対して行っている（行わせたい）ことはありますか（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--------------------|
| 1 経営者としての心構えを聞かせる |
| 2 業界団体の会合に出席させる |
| 3 他の企業で経験を積ませる |
| 4 自社でいろいろ経験を積ませる |
| 5 経営者向けのセミナーに参加させる |
| 6 後継者塾などに参加させている |
| 7 特にない |
| 8 その他（具体的に ） |

問29 後継者に求められる資質・能力で特に重要と思われるものを3つまで選んで下さい。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 経営者の親族であること | 7 リーダーシップ |
| 2 経営理念を承継できること | 8 コミュニケーション能力 |
| 3 自社事業に関する専門知識 | 9 人脈 |
| 4 自社事業に関する実務経験 | 10 特にない |
| 5 経営能力 | 11 その他 |
| 6 将来に対する洞察力 | （具体的に ） |

問30 後継者の育成には、何年位必要だとお考えですか。

- | | |
|---------|---------------|
| 1 1年位 | 4 5～10年位 |
| 2 2～3年位 | 5 できるだけ早い時期から |
| 3 4～5年位 | 6 その他（ ） |

問31 ママさん経営やベテラン技術者等、事業所に不可欠な職務の後継者はいますか

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問32 現段階で、どのような業務をこなすことができる人材が必要ですか。

問33 事業承継に関する相談を希望する場合には、□にチェックをつけて下さい。こちらから御連絡させていただきます（多摩信用金庫と連携し支援を行います。）

問34 その他、事業承継以外で抱えている経営課題があれば、ご記入下さい。

※問33でチェックをつけた方以外の回答結果は、統計的に処理し、本調査の目的以外に利用いたしません。

※調査はこれで終わりです。ご協力いただきましてありがとうございます。同封しました返信用封筒（切手不要）に入れ、平成24年8月3日（金）までにポストに投函して下さい

※本調査結果は、個別企業が特定されない形で集計のうえ、結果を調布市ホームページ等で公開する予定です。

問い合わせ先：調布市産業振興課
〒182-8511
調布市小島町 2-35-1
TEL：042-481-7185